

平成30年2月1日審議

1	申請者	副院長	高橋 幸利
		2017-28	てんかん・高アルカリフォスターゼ血症・精神運動発達遅滞等を呈する患者におけるGPIアンカー型蛋白質、およびその生合成および修飾に関わる遺伝子変異の研究201801
	研究の概要	高アルカリフォスファターゼ血症・精神発達障害・てんかん発作等を呈する患者の解析を行い、先天性GPI欠損症が含まれているかを明らかにすることを目指す。	
	判定	承認	本申請は承認された。